

「新築住宅かし保険」設計施工基準 第3条申請書

この申請書は、保険契約申込にあたり、当該住宅が(株)日本住宅保証検査機構が定める設計施工基準により難い事項がある場合に、事前に申請していただくものです。審査には時間を要しますので(処理期間7~14日)、余裕をもって申請してください。審査を実施して設計施工基準と同等の性能が確保されていると認めた場合は、当社から「確認書」を交付します。

申請日 25 年 5 月 10 日

事業者 (メーカー・団体等名)	株式会社MXエンジニアリング		
届出事業者番号(※1)		電話番号	03-3265-4881
担当者	氏名	湊 洋一	F A X 番号 03-3265-4882

※1、建材メーカー・団体等は記入不要です。

本基準により難い事項	該当条文	設計施工基準	9	条	2	項	1	号
	(より難い事項を記入します) 9条2項1号 通気構造(外壁内に通気層を設け、壁体内通気を可能とする構造)とした外壁に用い防水紙は、JIS A 6111(透湿防水シート)に適合する透湿防水シート又はこれと同等以上の透湿性能及び防水性能を有するものとする。							
申請内容 (設計施工基準と同等以上となる理由等を記入します。図面・資料等は、添付してください。)	別紙添付資料 (<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 無し)							
	①工法名: CW断熱工法 (株)ウイングートとの工法とは異なります。 ②工法概要: 反射防水シートと樹脂発泡層(硬質ウレタン現場吹き付け)を複合した断熱工法。 ③断熱材は、吹付け硬質ウレタンフォームB種1又は、吹付け硬質ウレタンフォームA種1を使用する。 ④適用地域: 住宅事業建築主の判断基準における地域区分がI地域以外の国内全域。 ⑤適用する構造: 集合住宅を含む木造住宅。 ⑥建築材料の品質について: TA7201NR-6(申請工法に用いる指定の反射防水シート)。 ⑦設計施工品質について 設計施工マニュアル等の有(添付資料ご参照願います)。 施工体制一部有(材料: 反射防水シート・反射防水テープ)。 ウレタンは、当社より吹き付け業者への施工依頼を行う。CW断熱加盟施工店のみ)。 ⑧施工実績について(平成24年10月~平成25年4月末日まで100棟)。 ⑨結露対策: 結露に関するシミュレーション検証を実施の上設計施工する。							

(以下、JIO記入欄)

確認書	<input type="checkbox"/> 個別申請 <input checked="" type="checkbox"/> 包括申請
------------	---

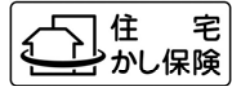
上記申請を確認しました。

株式会社 日本住宅保証検査機構

確認日	2013 年 6 月 5 日	確認番号	J13-1-9-0003
-----	----------------	------	--------------

備考欄

- ①保険契約申込みの際に、本書の写しを提出してください。ただし、申請者が建材メーカー・団体等の場合等は不要です。
- ②本書の工法・仕様等について、保険事故が多発する等、保険契約上、継続して引受けることができないと認められる場合には両者協議の上、変更又は取消しを行なう場合があります。



「新築住宅かし保険」設計施工基準 第3条申請書

この申請書は、保険契約申込にあたり、当該住宅が(株)日本住宅保証検査機構が定める設計施工基準により難い事項がある場合に、事前に申請していただくものです。審査には時間を要しますので(処理期間7~14日)、余裕をもって申請してください。審査を実施して設計施工基準と同等の性能が確保されていると認めた場合は、当社から「確認書」を交付します。

申請日 25 年 5 月 10 日

事業者 (メーカー・団体等名)	株式会社MXエンジニアリング		
届出事業者番号(※1)		電話番号	03-3265-4881
担当者	氏名	湊 洋一	FAX番号 03-3265-4882

※1、建材メーカー・団体等は記入不要です。

本基準により難い事項	該当条文	設計施工基準	9	条	2	項	3	号
	(より難い事項を記入します) 9条2項3号 防水紙の重ね合わせは、縦、横とも90mm以上とする。横の重ね合わせは、窯業系サイディング仕上げは150mm以上、金属系サイディング仕上げは150mm以上とする。							
申請内容 (設計施工基準と同等以上となる理由等を記入します。図面・資料等は、添付してください。)	別紙添付資料 (<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 無し)							
	①工法名: CW断熱工法 (株)ウイングートとの工法とは異なります。 ②工法概要: 反射防水シートと樹脂発泡層(硬質ウレタン現場吹き付け)を複合した断熱工法。 ③断熱材は、吹付け硬質ウレタンフォームB種1又は、吹付け硬質ウレタンフォームA種1を使用する。 ④適用地域: 住宅事業建築主の判断基準における地域区分がI地域以外の国内全域。 ⑤適用する構造: 集合住宅を含む木造住宅。 ⑥建築材料の品質について: TA7201NR-6(申請工法に用いる指定の反射防水シート)。 ⑦設計施工品質について 設計施工マニュアル等の有(添付資料ご参照願います)。 施工体制一部有(材料: 反射防水シート・反射防水テープ)。 ウレタンは、当社より吹き付け業者への施工依頼を行う。CW断熱加盟施工店のみ)。 ⑧施工実績について(平成24年10月~平成25年4月末日まで100棟)。 ⑨結露対策: 結露に関するシミュレーション検証を実施の上設計施工する。							

(以下、JIO記入欄)

確認書	<input type="checkbox"/> 個別申請
	<input checked="" type="checkbox"/> 包括申請

上記申請を確認しました。

株式会社 日本住宅保証検査機構

確認日	2013 年 6 月 5 日	確認番号	J13-1-9-0004
-----	----------------	------	--------------

備考欄

- ①保険契約申込みの際に、本書の写しを提出してください。ただし、申請者が建材メーカー・団体等の場合等は不要です。
- ②本書の工法・仕様等について、保険事故が多発する等、保険契約上、継続して引受けることができないと認められる場合には両者協議の上、変更又は取消しを行なう場合があります。